

2025-2026 年度 CMPA 認定選手選考について

中長期強化戦略に基づくコースタル種目の主要な施策の一つであるコースタル CMPA 認定選手を、以下に示すステップで構成される選考を経て決定する。なお、今後世界情勢の変動等日本ローイング協会がコントロールできない事由が生じた場合には、必要かつ合理的な範囲で変更することがあります。また、制度初回なので、1 年目の結果（途中経緯）を確認し、その継続可否を協議するものとする。

A) 2025-2026 年度 CMPA 認定選手の選考方針

1. 2025-2026 年度目標設定

2027 年度の LA 五輪予選突破、2028 年度 LA 五輪ベスト 8 を念頭に段階的な到達目標引き上げを図ります。

- ・ WRBSF2025 の KNOCKOUT シリーズ進出（タイムトライアル・16 位以内）
- ・ WRBSF2026 の KNOCKOUT シリーズ進出（タイムトライアル・8 位以内）

2. 強化対象種目

中長期強化戦略の初期段階として、まず選手個々の成長課題にフォーカスし、ノウハウの集中的な蓄積を図る必要があるため、原則ソロを第一優先として強化を図るものとします。ミックスダブルの方が目標達成に近いと判断できる合理的な理由が生じる場合は、優先順位を変更する場合があります。

- ・ 男女ソロ（原則第 1 優先）
- ・ ミックスダブル（原則第 2 優先）

B) 選考ステップ

1. 選考スケジュール

選考のステップは以下の流れになります。

- ① 2025 年 5 月 1 日(木)から 5 月 31 日(土) の間に測定した 1000m エルゴの記録提出（〆切：2025 年 6 月 1 日(日)）
- ② 協会が定める基準タイムを突破した選手の内、男女各 4 名の上位選手が選考タイムトライアルに出漕が可能です。基準タイムは、男子：2 分 55 秒 99 以内、女子：3 分 25 秒 99 以内 とします。（WRBSF 3 連覇の米国男子代表選手タイムを IDT として算出）
- ③ 2025 年 7 月 4 日(金) コースタル日本代表選考・公式練習日&タイムトライアル
- ④ 予備日：7 月 5 日(土)

※台風などで岩美大会が中止する場合は、7~8 月内に愛媛県今治市のビーチまたはコ

ースでタイムトライアルを代替実施する可能性があります。

2. 1000m エルゴ記録の報告について

- ① 2025年5月1日(木)から5月31日(土)の間、1000m エルゴタイムトライアルを各団体・個人で行ってください。指定日(2025年6月1日(日)正午12時)までに、その記録を証明する写真と動画を添付し、所定のフォーマットで提出(送信)してください。動画はYouTubeやDriveなどにアップロードした状態で提出をお願いします。締切期間内であれば、エルゴ記録は何度でも提出していただいて問題ございません。

▼提出用所定フォーマットは[“こちら”](#)からご確認ください。

3. 水上タイムトライアルについて

水上タイムトライアルは以下の概要で実施します。コースタル艇で安定的に高い潛力を有すること示してください。ビーチスプリントはコンディション変化の影響が大きいので、水上評価の基準タイムは設定しません。

日 程：2025年7月4日(金)

場 所：鳥取県岩美町東浜海岸

選考方式：500m×3本のタイムトライアル形式

種 目：男女ソロ(CWM1x)

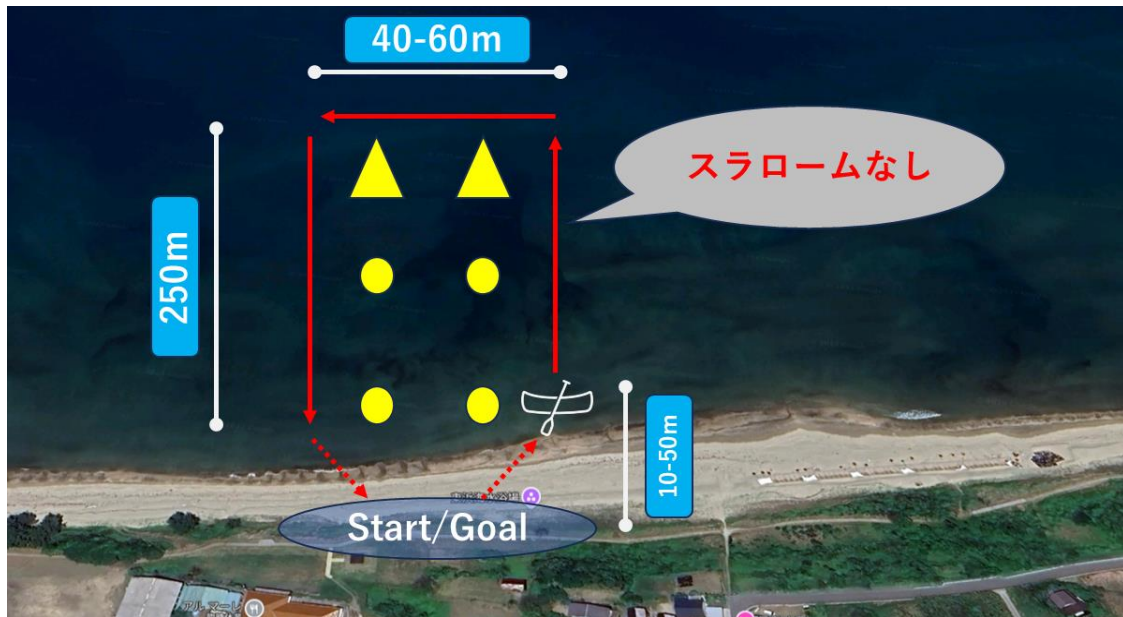
選考方法：

事前に提出されたエルゴ記録の内、男女上位4名でタイムトライアルを実施します。タイムトライアルではWRBSFと同様に配艇方式を採用するため、オールのみ各自での持参をお願いします。タイムトライアル開始時刻の10分前に配艇され、ハイト・デプス・ピントゥヒールのみリギングすることを認めます。リギングの確認はタイムトライアル直前の配艇練習で確認可能ですが、コースコンディションなどの影響で配艇練習が実施できないこともございます。(WRBSFの競技ルールに準拠します。)

ハンドラーについては、原則選手側で2名用意することとします。1名のみ用意できない場合は、JARA運営スタッフよりサポートする対応は相談可能です。また、WRBSFでは男女1名ずつでハンドラーを用意する必要がありますが、本タイムトライアルに関しては性別を問いません。

計測する距離はビーチダッシュを含めて約600mです。WRBSFと同じTT形式を採用しますが、本タイムトライアルは往路でのスラロームをなしとします。15分間隔で3本のタイムトライアルを実施し、計測した3本の内で最も良い2本の平均タイムを参考値とします。平均タイムの上位2名をCMPA認定選手として内定することとします。平均タイムが同率の場合、提出エルゴの記録上位者を優位とする。なお、シーズン中にCMPA認定選手に欠員が出た場合は、認定相当の実力を有する次点選手を追加認定する可能性があります。

▼会場（鳥取県岩美町東浜海岸）とタイムトライアル実施のイメージ



▼タイムテーブルのイメージ

2025年7月4日(金) 水上タイムトライアル・スケジュール						
▼スケジュール						
7:00	会場集合					
7:00~7:30	JARA タイムトライアル実施概要説明					
8:00~8:30	男子 配艇練習					
8:30~9:00	女子 配艇練習					
9:30~11:00	水上タイムトライアル実施					
▼タイムテーブル						
	1本目		2本目		3本目	
	配艇	発艇	配艇	発艇	配艇	発艇
男子-提出エルゴ1位 (ポートAを使用)	9:20	9:30	9:50	10:00	10:20	10:30
男子-提出エルゴ2位 (ポートBを使用)	9:22	9:32	9:52	10:02	10:22	10:32
男子-提出エルゴ3位 (ポートCを使用)	9:24	9:34	9:54	10:04	10:24	10:34
男子-提出エルゴ4位 (ポートDを使用)	9:26	9:36	9:56	10:06	10:26	10:36
女子-提出エルゴ1位 (ポートAを使用)	9:35	9:45	10:05	10:15	10:35	10:45
女子-提出エルゴ2位 (ポートBを使用)	9:37	9:47	10:07	10:17	10:37	10:47
女子-提出エルゴ3位 (ポートCを使用)	9:39	9:49	10:09	10:19	10:39	10:49
女子-提出エルゴ4位 (ポートDを使用)	9:41	9:51	10:11	10:21	10:41	10:51

4. 選考後のスケジュール

①2025 年度派遣種目決定

World Rowing (WR)、Asian Rowing Federation (ARF) 主催大会や国際大会への派遣種目（男女ソロかミックスダブルか）について、2025 年 7 月 4～6 日に実施する岩美大会にて評価を行い、内定します。候補選手は予め各自で岩美大会（男女ソロ）にエントリーを行って下さい。CMPA 認定選手は認定期間を通して到達目標達成に向けた成長課題に向き合うので、仮に岩美大会の結果が上位でなかった場合でも派遣選手・派遣種目の変更は行いません。

②種目決定後の強化事業

7～10 月の強化事業は、助成金採択と強化予算が決定した後になるべく速やかに発表します。

C) その他

1. 疾病や吊事等やむにやまれぬ事由への対応について

1000m エルゴ記録提出者の内、上位 4 名に選抜され、CMPA に認定できる高いパフォーマンスを示せるとコースタルローイング委員会が認めた選手が疾病や吊事等やむにやまれぬ事由により CMPA 認定選手選考タイムトライアルに出漕できなかった場合は、コースタルローイング委員会の判断により、タイムトライアルの再実施を行う可能性があります（コースタルローイング委員会の指示に従い、診断書等当該事由を証明する書面の提出が必要となります。）。

2. 心電図検査結果の提出について

World Rowing の競漕規則に従い、CMPA 認定選手選考タイムトライアル参加者は、心電図検査結果の提出が必要となります。なお、所定の期間以内(23 歳未満は 3 年以内、23 歳以上は 5 年以内)に心電図結果を提出したことがある選手はその提出が免除されます。

以 上